

2023年1月10日

マネージング・ディレクター東京 就任について

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区）は2023年1月1日付でラチャナ・ラトラ（Rachna Ratra）がロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社 マネージング・ディレクター東京に就任したことをお知らせします。

ラトラは2004年に入社後、2012年からはセールス&マーケティング部門のディレクターを務め、チームを記録的な好業績に導き、65名以上のスペシャリスト・リクルーターの成長に寄与しました。また、社会の多様性、公平性、包摂性を高めるための活動に力を注ぎ、2021年にはエクイティ、ダイバーシティ&インクルージョン（ED&I）カウンスルの設立を主導。従業員にとって、より多様性を受け入れやすい環境と、ビジネスにおけるより大きな誇りを育むことに貢献しています。今回ラトラは、ロバート・ウォルターズが日本で2000年に事業を展開して以来、初の女性マネージング・ディレクターに就任しました。



ジェレミー・サンプソン（Jeremy Sampson）は、引き続きロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社 代表取締役社長を務めます。ラトラはロバート・ウォルターズ・ジャパンの事業拡大に向け東京オフィスを率いていくことになります。

ラトラは以下のようにコメントしています。

「東京の素晴らしいチームとともに仕事をする機会を得たことを、光栄に思っています。私は、ロバート・ウォルターズが2000年以来、人材紹介会社におけるリーディング・カンパニーであり続けるために築いてきた価値観とチームワーク、誠実さ、情熱、革新性、品質、包括性を守り続けることを約束します。この強固な基盤をもとに、クライアント、求職者、そして同僚に素晴らしい経験を提供することに注力し、リクルートメントリーダーとしてのロバート・ウォルターズの地位をさらに高めていきたいと考えています。」

サンプソンは以下のようにコメントしています。

「ラチャナはロバート・ウォルターズ・ジャパンにおいて素晴らしい実績を上げており、彼女の豊富な経験は、東京オフィスの成長を促進する上で、非常に貴重なものになると確信しています。ラチャナがグループ最大の事業を率いるマネージング・ディレクター東京に就任したことを大変喜ばしく思っています。今後の彼女の活躍と、企業と求職者を成功に導く彼女のビジネス手腕が発揮されることを楽しみにするとともにビジネスの次の成長に期待しています。」

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社について (<https://www.robertwalters.co.jp/>)

ロバート・ウォルターズは1985年に英国・ロンドンで設立され、世界31カ国/地域の主要都市に拠点を持つ、スペシャリストのためのグローバル人材紹介会社です。ロバート・ウォルターズ・ジャパンは同社の日本オフィスで、バイリンガル人材に特化しています。2000年に東京オフィスを、2007年には大阪オフィスを開設。グローバル企業、日系企業ともに世界有数のトップ企業から新規参入企業、中小企業に至るまで、多岐に渡る業種・職種、正社員および派遣・契約社員と幅広い採用ニーズに応えた人材紹介をおこなっています。世界で戦う日本人アスリート、各種NPOの支援など日本社会への貢献にも積極的に取り組んでいます。